



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

12月がやってきました。1年最後の月です。昔、年末になると家にお坊さんと呼んで、お経をあげてもらい習わしがあったそうです。師（お坊さん）は、あちこちの家から呼ばれ、忙しくて走り回る時期だから「師走」というようになったという話があります。忙しくても、落ち着いて安全に過ごしましょう。



私たちの生活に、電気は欠かせませんね。電力会社の人が出前エネルギー授業に来てくださいました。5・6年生が、手回し発電機や自転車で電気を起こす体験や、発電所の仕組みの説明を聞いて、エネルギーの大切さを学習しました。



4年生が図画工作の授業で、段ボールの箱を使って「おもしろダンボールボックス」を作っています。鍵がついたカバンや、箱の中に引き出しがあるなど、アイデアがとても豊富ですね。どんな出来上がりになるのでしょうか。



全校で8の字ジャンプをがんばっています。1年生は、もうすぐ全員が跳べるようになりそうです。2年生は、今、えひめこどもスポーツITスタジアムで、いい順位です。3年生以上もそれぞれ、次々と好記録が出ています。



12月10日は「世界人権デー」です。日本では、12月4日から10日までを、「人権週間」と定めています。人権は、誰もが生まれた時から持っている、大切にされる権利や幸せに生活する権利などのことです。でも、残念なことに、こういう権利が奪われてしまうことが世の中にはあります。実は、およそ100年前、世界で初めて国や人種によって差別することをやめようと提案したのは、日本なのだそうです。素晴らしいですね。人権週間や人権教育参観日の行事をきっかけに、差別をなくすために自分にできることを考え、実行しましょう。

